

# 械

四年

画数 11  
筆順  
オン  
カイ

木 柀 械 械 械

成り立ち



手に手に戈(つきさすぶき)をもつて「警戒」することを表した「戒」と、「木」とを組み合わせて作った字です。

罪人ににげられないように、「戒める」ための、手かせや足かせなどの「木で作られた道具」のことを表した字です。

「手かせ足かせなどの道具」を表した字ですが、今では、たんに「道具」という意味に使われています。

「戒は、手に手に戈を持って非常事態に備えて「戒める」ことを表した字であり、「警戒」などの言葉のあることは教えてやった方がよいと思う。」

使い方

▽ぼくは、おとうさんに似て、機械いじりが好きです。以前には、古い時計を分解したことがあります。とうとう組み立てられませんでした。おとうさんも子供ころ時計を分解したことがあるそうです。ぼくは大きくなったら、いろいろな機械を発明する人になりたいと思います。

熟語例

▽機械(動力を使って動き、一定の仕事をする道具。「わたしは、機械を使うのが苦手です。スイッチがいろいろある機械が特に嫌いです。もっと使い方が簡単だったらいいの」と思います)などというふうに、つかいます。)

使い方

▽殺虫剤や農薬は、人体にも害があるので、気をつけて取り扱わなければいけません。

▽このあいだの地震では、この地区でも相当な被害がありました。災害は、いつやってくるかわかりません。みんなで、避難方法などを話しあっておきましょう。

熟語例

▽殺害(人を殺すこと。「以前、ここで通行人が殺害される事件があった」などというふうに、つかいます。)

▽損害(傷つけ、そこなうこと。また、そこから生まれる不利益。「台風による田畑の損害は、三億円にのぼった」などというふうに、つかいます。)

▽被害(損害を被ること。害を受けること。「事件の被害者は、重傷を負って入院中だ」などというふうに、つかいます。)

▽妨害(妨げること。邪魔すること。「交通の妨害になるから、道路には物を置かないように」などというふうに、つかいます。)

# 害

四年

画数 10  
筆順  
オン  
ガイ

宀 中 宝 害

成り立ち



家の形を表した「宀」と、ぼうにきざみめをつけた形で、きざつける「意味の「中」と、「口」とを組み合わせて作った字です。

「家の中で、人の悪口を言って、「きざつける」ことを表した字です。「人をきざつけこなう」という意味の字です。【例】殺害、損害。

また、「災い」や「妨げ」の意味にも使われます。【例】災害、妨害、障害。

「さまたげ」という意味を表した「碍」が常用漢字表に無いため、同じ音の「害」が代用され、「妨げ」の意味に用いられるようになったものである。【例】妨碍→妨害、障碍→障害